

令和2年度

事業実績報告書

社会福祉法人 黎明福社会

目 次

1.	全般について	1
2.	介護老人福祉事業	2
3.	栄養管理事業	7
4.	通所介護事業	10
5.	訪問入浴事業	11
6.	訪問介護事業	12
7.	訪問看護事業	13
8.	短期入所生活介護事業	14
9.	居宅介護支援事業	16
10.	地域支援・貢献事業	17
11.	配食サービス事業	18
12.	生きがい元気センター	19
13.	軽費老人ホーム（ケアハウス）	20
14.	みすみ保育園	23
15.	養護老人ホーム松寿園	30

1. 全般について

令和2年度は新型コロナウイルス（以下、コロナウイルス）対策に終始したともいえる一年であった。新年早々、日本でも都心において確認されたコロナウイルスは2月に熊本県内へも拡大。8月には宇城市でも陽性者が確認された。法人においては、7月に独自のガイドラインを作成。感染対策委員会を中心とした対策会議を随時開催し、地域の感染者の状況把握やガイドラインに沿った対応を行った。その結果、関係者の感染者ゼロを維持出来ている。最初は、マスクや消毒液が入荷困難となり、在庫不足になる危険性があったが、行政や関係機関からの寄贈等があり、現在はマスク・消毒液を始め予防ガウン、フェイスシールド等の感染対策物品も十分に確保出来ている。さらに、補助金を活用し、アコーディオンカーテンや移動式パーテーション、アクリル板、大型換気扇等を導入し、安心・安全な生活空間を整備した。

各事業においてはコロナウイルスの影響を受け、特に在宅部の生きがい元気センター事業を一時的に自粛したのに加え、利用者自身が利用を控える傾向にあり、大きな減収となった。地域貢献事業では買い物支援事業は行えなかったが、9月に発生した大型台風において、過去最大数の避難者を受け入れた事は大きな自信となった。法人行事も5月の理事会や6月の評議員会等、書面審議とした。国の推奨する「新しい生活様式」に倣った対応として、Wi-Fi設備の整備やタブレット端末を導入し、面会や外部機関とのカンファレンス、外部研修等もオンラインにて実施することが可能となった。またICTと呼ばれる情報通信技術を活用した見守り機器の導入も行った。

職員状況では、介護福祉士や介護支援専門員を始め、100%の合格とはならなかった。3年度もコロナウイルス対策を十分に図りながら、積極的な外部研修への参加やオンライン研修により多数の合格を目指したい。4月には高卒の調理員、短大卒の栄養士と新卒が2名入社し、安心して働ける環境のもと、育児休暇を2名が取得した。しかし、体調不良で長期休暇を余儀なくされた職員がいたり、在職中の職員が永眠するという痛ましい出来事もあった。

みすみ保育園は地域の状況を鑑み、4月より定員を70名から60名に変更したものの、途中入園を希望する方も多く、一時保育で対応した。松寿園は待機者確保が困難な状況が続いている。地域の高齢者の状況の把握や関係機関との連携にさらに力を入れていきたい。

コロナウイルスの終息が見えない中、常に緊張感を持って業務に取り組む姿勢が求められる。法人理念と運営方針のもと、地域貢献と利用者のサービス向上に努め、最期までその人らしく生活出来る施設作り、地域作りを今後も法人の使命としていきたい。

2. 介護老人福祉事業

介護老人福祉施設豊洋園は、組織の見直しを行い、中堅職員の底上げを図ると共に、新型コロナウイルス感染対策に努めた1年であった。感染対策の研修や感染防止の為にアクリル板の設置、手指消毒、マスクの着用、うがいの徹底、換気等積極的に行った。感染対策を一丸となって取り組んだ結果が、感染者ゼロに繋がっていると確信している。

コロナ禍の中、以前のような面会が実施出来ず、ご家族も不安であったと考えるが、オンライン面会の導入、窓越し面会を行えた事で少しは不安の解消に繋がっていると思う。今後もオンライン面会を多くのご家族に利用頂けるよう呼びかけていきたい。

活動、行事に際してはコロナ感染対策の観点から、各階に分け3密回避のもと実施した。外出もままならない中、ホテル見学や紅葉ドライブが実施できたことは喜びである。今後も、コロナ感染対策を十分に行いながら利用者が楽しんで頂ける活動や行事を行っていききたい。園の一大行事であり、例年6月に実施している家族会総会も中止となった。ご家族と入居者、職員がふれあい、近況報告を行う大事な行事と捉えており、非常に残念に思う。総会は行えなかったが、ご家族からはアンケートにより、貴重なご意見やご指摘等を頂いた。ぜひ今後の入居者処遇の参考にしたい。

介護目標として、利用者が安心・安全に過ごして頂けるよう、事故を無くす取り組みを行ってきたが、見守り不足や声掛け等の連携ミスから同じような事故を繰り返してしまった事は大きな反省である。資格については、オンラインによる研修で4名が深部までの喀痰吸引が可能な資格を取得。現在も2名が受講している。さらに、吸引指導者の資格も1名が取得し、これにより夜間対応についても、入居者・介護員とも安心した夜勤が可能となった。また、介護機器として、見守りセンサー・マッスルスーツ・介護用リフトを新たに導入し、利用者の安全管理や職員の介護負担の軽減に繋がっている。

SS利用者の安定した確保は通年の課題であるが、地域の方々や、関係市町村及び関係機関と連携を図って行きたい。

介護老人福祉施設豊洋園 入居者状況

令和3年3月31日 現在

1. 【年齢・性別】

	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	平均年齢
男	2人	4人	7人	0人	1人	14人	80.2歳
女	0人	8人	20人	16人	2人	46人	86.8歳
合計	2人	12人	27人	16人	3人	60人	85.3歳

2. 【出身市町村】

市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数
三角町	31人	不知火町	6人	松橋町	2人
小川町	1人	上天草町	13人	宇土市	3人
天草市	1人	八代市	1人	美里町	1人
熊本市	1人			合計	60人

3. 【要介護度】

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	0人	0人	16人	31人	13人
合計	60人		平均介護度	3.95	

4. 【在所期間】 全入居者

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	平均 在所期間
男	4人	7人	2人	0人	1人	14人	2.45年
女	11人	20人	6人	8人	1人	46人	2.80年
合計	15人	27人	8人	8人	2人	60人	2.71年

5. 【面会】

	年0回	年1回	年2回 ～ 年5回	年6回 ～ 年11回	年12回 以上	合計	平均
合計	1人	9人	22人	8人	20人	60人	9.5回

6. 【退居者】

	ユニットへ	長期入院	永眠	計
人数	3人	1人	17人	21人

ユニット豊洋 入居者状況

令和3年3月31日 現在

1. 【年齢・性別】

	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	計	平均年齢
男	0人	1人	1人	1人	0人	3人	83.3歳
女	0人	0人	7人	9人	1人	17人	90.1歳
合計	0人	1人	8人	10人	1人	20人	89.1歳

2. 【出身市町村】

市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数
三角町	15人	不知火町	1人	松橋町	2人
熊本市	2人			合計	20人

3. 【要介護度】

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	0人	0人	6人	10人	4人
合計	20人		平均介護度	3.9	

4. 【在所期間】 全入居者

	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	平均 在所期間
男	0人	1人	1人	1人	0人	3人	4.33年
女	6人	6人	3人	2人	0人	17人	2.36年
合計	6人	7人	4人	3人	0人	20人	2.65年

5. 【面会】

	年0回	年1回	年2回 ～ 年5回	年6回 ～ 年11回	年12回 以上	合計	平均
合計	0人	2人	10人	4人	4人	20人	6.6回

6. 【退居者】

	多床室へ	長期入院	永眠	計
人数	1人	0人	6人	7人

行 事 実 績

月	施 設 内 行 事		そ の 他
	多床室	ユニット	
4月	花祭り甘茶	花祭り甘茶	
5月	菖蒲湯 新茶会 母の日の集い	菖蒲湯 新茶会 母の日の集い	新任職員の防火設備設置場所及び消火栓、 消火器取扱説明会 緊急連絡訓練手順説明 及び緊急連絡訓練
6月	父の日の集い 蛍見学	父の日の集い 蛍見学	家族会総会（書類審議） 消防設備点検（アクティブエレクト） 震災・昼間想定総合訓練
7月	七夕の集い	七夕の集い	
8月	盆供養 （壺照寺住職様来園）	盆供養 （壺照寺住職様来園）	
9月	敬老の集い	敬老の集い ユニット秋祭り	緊急連絡訓練手順説明及び緊急連絡訓練 入居者結核健診（熊本ヘルスケア） 職員健康診断（福岡健康管理センター）
10月	100歳及び長寿祝い会 ミニミニ運動会	100歳及び長寿祝い会 ミニミニ運動会 ハロウィンパーティー	宇城市役所より敬老の祝い 夜間想定消防訓練
11月	三角西港・天城橋・戸馳大 橋ドライブ・紅葉見学 ゆめマート買い物	三角西港・天城橋・戸馳大 橋ドライブ・紅葉見学 ゆめマート買い物	消防設備点検（アクティブエレクト）
12月	冬至湯 クリスマス会	冬至湯 クリスマス会 鍋パーティー	昼間想定総合訓練（宇城広域連合三角分 署・アクティブエレクト）
1月	新年祝賀会 七草粥 書初め	新年祝賀会 七草粥 書初め	消防機器取扱説明会 緊急連絡訓練 宇城市長選挙不在者投票
2月	節分の集い バレンタインお菓子作り	節分の集い バレンタインお菓子作り	九州電気保安協会（停電点検）
3月	ひな祭りの集い ホワイトデイおやつ作り 三角西港ドライブ	ひな祭りの集い ホワイトデイお菓子作り 三角西港ドライブ	健康診断（福岡健康管理センター） 生活習慣病予防（協会けんぽ）
月例	誕生会 茶話会 外気浴 散歩 西山美容室 太田理容店		介護用品清掃（3ヶ月に1回） 消防設備外観及び機能保守点検

研 修 実 績

月	研 修 内 容
4月	職員心得・理念・基本方針等（回覧）
5月	医薬品の安全管理 食中毒・院内感染について（回覧） トランスファーについて（回覧）
6月	危険箇所・雷対策機器説明会（回覧） 身体拘束廃止・高齢者虐待について（回覧） 高齢者のかかりやすい病気（回覧）
7月	介護記録の書き方（回覧） 介護保険制度について（回覧） 摂食・嚥下障害と食事介助（回覧）
8月	褥瘡予防について（回覧） ポジショニングについて（回覧）
9月	職員心得・理念・基本方針等（回覧） 緊急時対応（回覧） 緑膿菌・MRSA・結核菌について（回覧）
10月	事故防止対策について 事故防止対策・リスクマネジメント（回覧） 利用者のプライバシー保護について（回覧） レクリエーションについて（回覧）
11月	インフルエンザ・ノロウイルス感染症について（回覧） シーティングについて（回覧）
12月	看取り介護について（回覧） 認知症対応・身体拘束廃止に関する取り組みについて事例検討（回覧）
1月	オムツ外しの取り組みについて（回覧） 特定疾病について（回覧）
2月	褥瘡予防について（回覧） 拘縮予防と改善について
3月	事故対策・緊急時対応・喉詰めと食事時ポジショニング（回覧）
月例	喀痰吸引安全研修

3. 栄養管理事業

	施設課				デイサービス	福祉サービス (デイ)	生きがい元気センター	その他	配食サービス	ケアハウス	語ろう会	合計
	入居者		ショートステイ									
	一般食	経管栄養	一般食	経管栄養								
4月	6,780	206	904	0	867	40	133	90	695	2,512	0	12,227
5月	7,038	186	996	0	842	53	120	93	699	2,555	0	12,582
6月	6,808	180	888	0	810	74	222	90	721	2,507	0	12,300
7月	7,017	224	1,056	0	845	79	252	93	715	2,530	7	12,818
8月	6,802	248	1,311	57	741	62	91	93	676	2,299	0	12,380
9月	6,498	240	1,307	58	721	63	169	90	671	2,291	0	12,108
10月	6,757	315	1,438	52	809	74	252	93	821	2,388	16	13,015
11月	6,481	401	1,422	0	781	85	280	90	794	2,434	12	12,780
12月	6,630	434	1,399	0	849	72	259	93	751	2,530	8	13,025
1月	6,580	441	1,332	0	680	61	199	93	683	2,532	0	12,601
2月	6,188	340	1,094	0	741	64	204	84	709	2,233	0	11,657
3月	6,832	332	1,201	0	802	86	246	93	763	2,404	15	12,774
合計	80,411	3,547	14,348	167	9,488	813	2,427	1,095	8,698	29,215	58	150,267
前年実績	81,303	2,501	13,356	235	10,102	1,094	4,178	1,363	9,756	29,268	391	153,547
増減	-892	1,046	992	-68	-614	-281	-1,751	-268	-1,058	-53	-333	-3,280
前年対比	99%	142%	107%	71%	94%	74%	58%	80%	89%	100%	15%	98%

施設課において、前年度と比較して経管栄養が増加しているのは、一般食から移行された方が多かった事が考えられる。また、デイサービス・生きがい元気センターにおける減食は、新型コロナウイルスの流行による利用自粛によるものであると考えられる。

	施設入居者・ショートステイ食形態別給食数										
	普通食		粥食		ミキサー食		経管栄養		計		合計
	入居者	SS	入居者	SS	入居者	SS	入居者	SS	入居者	SS	
4月	2,867	699	2,882	169	1,031	36	206	0	6,986	904	7,890
5月	2,821	840	3,267	156	950	0	186	0	7,224	996	8,220
6月	2,974	826	3,183	59	651	3	180	0	6,988	888	7,876
7月	3,158	1,015	3,277	41	582	0	224	0	7,241	1,056	8,297
8月	3,042	1,190	3,140	118	620	3	248	57	7,050	1,368	8,418
9月	2,852	1,116	3,018	191	628	0	240	58	6,738	1,365	8,103
10月	2,962	1,168	3,237	217	558	53	315	52	7,072	1,490	8,562
11月	2,783	1,109	3,147	226	551	87	401	0	6,882	1,422	8,304
12月	2,565	1,094	3,452	215	613	90	434	0	7,064	1,399	8,463
1月	2,556	1,025	3,423	218	601	89	441	0	7,021	1,332	8,353
2月	2,619	807	2,925	206	644	81	340	0	6,528	1,094	7,622
3月	2,919	864	3,129	252	784	85	332	0	7,164	1,201	8,365
合 計	34,118	11,753	38,080	2,068	8,213	527	3,547	167	83,958	14,515	98,473
前年実績	30,574	8,466	36,880	4,000	13,849	890	2,501	235	83,804	13,591	97,395
増 減	3,544	3,287	1,200	-1,932	-5,636	-363	1,046	-68	154	924	1,078
前年対比	112%	139%	103%	52%	59%	59%	142%	71%	100%	107%	101%

	デイサービス利用者食形態別給食数			
	普通食	粥食	ミキサー食	合計
4月	807	60	0	867
5月	794	48	0	842
6月	768	42	0	810
7月	797	48	0	845
8月	694	47	0	741
9月	672	49	0	721
10月	760	49	0	809
11月	743	38	0	781
12月	790	59	0	849
1月	625	55	0	680
2月	675	66	0	741
3月	724	78	0	802
合 計	8,849	639	0	9,488
前年実績	9,496	596	10	10,102
増 減	-647	43	-10	-614
前年対比	93%	107%	0%	94%

4. 通所介護事業

要支援・介護1～介護5

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
個別機能訓練	803	812	781	819	719	692	790	750	815	656	714	768	9,119
健康チェック	871	847	814	849	746	725	814	785	853	684	745	807	9,540
入浴（一般浴）	821	795	762	800	683	668	746	727	790	623	682	754	8,851
送迎減算	2	4	1	3	1	5	2	1	2	2	3	3	29
給食	867	842	810	845	741	721	809	781	849	680	741	802	9,488
月間利用延人員	871	847	814	849	746	725	814	785	853	684	745	807	9,540

月	総合事業	要介護					合計	福祉
		1	2	3	4	5		
4月	0	355	340	108	52	16	871	40
5月	0	348	335	107	41	16	847	53
6月	0	300	334	110	44	26	814	74
7月	0	303	340	115	61	30	849	79
8月	0	275	323	75	55	18	746	62
9月	0	278	300	85	39	23	725	63
10月	0	317	335	94	39	29	814	74
11月	0	331	318	80	35	21	785	85
12月	0	317	375	106	42	13	853	72
1月	0	262	298	82	38	4	684	61
2月	0	307	319	81	34	4	745	64
3月	0	303	407	71	22	4	807	86
合計	0	3,696	4,024	1,114	502	204	9,540	813

令和2年度においては新型コロナウイルスの影響もあり、昨年度実績と比較すると約17%減少した。減少の要因として、複数回利用者の長期入院及び施設入所などによる利用中止や、新型コロナウイルス感染対策による利用休止が挙げられる。要介護1・2の利用者が全体の80%以上を占めていることから、利用者の自立支援に向けたサービスの提供に努め、長期の利用に繋げていきたい。

5. 訪問入浴事業

	A様	B様	C様	D様	E様	合計
4月	4	4	3	4	4	19
5月	5	4	5	4	4	22
6月	4	5	4	4	5	22
7月	3	4	5	4	4	20
8月	3	4	2	4	4	17
9月	1	5	1	5	3	15
10月		3	2	4 (1)	4	13(1)
11月		4 (1)	4	4	4	16(1)
12月		5 (1)	4 (1)	2	5	16(2)
1月			4	2		6
2月			4	4		8
3月			3 (1)	5		8(1)
合計	20	38(2)	41(2)	46(1)	37	182(5)

※()内の数字については、部分浴での提供数となる。

今年度は永眠や在宅生活が困難になった為に利用終了となるケースがあった。令和2年度実績が月平均20回を下回っているため、令和3年度は小規模事業所加算を算定する。今後、利用者の体調管理を徹底し、安全なサービス提供と安定した稼働率を目指していく。

6. 訪問介護事業

	訪問介護		予防介護		障害福祉		福祉サービス		合計	
	利用延べ回数	利用者数	利用延べ回数	利用者数	利用延べ回数	利用者数	利用延べ回数	利用者数	利用延べ回数	利用者数
4月	627	50	76	17	32	1	23	7	758	75
5月	626	48	80	18	32	1	24	11	762	78
6月	681	52	64	17	32	1	22	10	799	80
7月	709	49	73	16	32	1	21	9	835	75
8月	651	49	74	18	32	1	19	8	776	76
9月	611	48	72	16	32	1	20	8	735	73
10月	614	51	71	16	32	1	19	9	736	77
11月	636	49	64	16	32	1	22	11	754	77
12月	619	53	71	16	32	1	32	10	754	80
1月	551	49	72	17	32	1	26	9	681	76
2月	587	52	73	17	32	1	31	9	723	79
3月	587	51	74	16	32	1	37	10	730	78
合計	7,499	601	864	200	384	12	296	111	9,043	924

訪問介護全体として、延べ訪問回数は前年比107%で増加となった。その中で、介護保険による延べ訪問回数は111%と大きく増加したが、園独自の福祉サービスは72%の減少となった。新型コロナウイルス感染予防による病院受診の自粛、介護保険への移行が減少要因として挙げられる。介護予防・障害福祉は前年ベースで経過した。利用状況においては、ケアハウス・松寿園の利用者様が5割強を占め、在宅での訪問介護の利用者は減少傾向にある。要介護となられた方が在宅生活を継続していくことの難しさを感じている。訪問時は、利用者様と一緒に食事を作り、掃除・洗濯などを行い、本人様の出来る力の引き出しに努めた。また、身体保清や入浴介助により気持ちよく過ごして頂ける支援を行った。住み慣れた地域で、自宅で暮らし続けたいと願われている方々の在宅生活が継続できるように支援に努めた。